

人体の構造と機能

専門基礎分野

授業科目	日常生活から見るからだ	講師	氏名	西岡加代子	開講年次	単位・時間			
			所属	専任教員	1年次 後期	1単位 30時間			
			実務経験	臨床看護師					
科目のねらい	看護の主眼は、毎日繰り返されている日常生活行動を支えることである。日常生活を作り上げている食べること、トイレに行くこと、お風呂に入ること、眠ること等の日常生活は、すべてのからだの働きの上に成り立っている。からだがどのようにしてこれらを成し遂げているのかを理解することが、看護実践にとって必要である。ここでは、『からだの機能』で学習した生理学の知識を日常生活行動に重点を置いた看護の枠組みでからだを見直し、知識の整理をする。そしてその知識を、病んだときの体の変化と、それに伴う日常生活行動の変化を理解する土台にし、援助技術の理解に繋げる。								
到達目標									
知識・技術	<ol style="list-style-type: none"> 「食べる」ために必要な神経系、感覚系、消化器系、骨格系、筋系のからだの機能が説明できる。 「トイレに行く」ために必要な神経系、感覚系、泌尿器系、消化器系、骨格系、筋系のからだの機能が説明できる。 「お風呂に入る」ために必要な神経系、感覚系、循環器系、呼吸器系、骨格系、筋系のからだの機能が説明できる。 「寝る」ために必要な神経系、骨格系、筋系、内分泌系からの機能が説明できる。 								
思考判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 「食べる」ために必要なからだの機能をわかりやすくまとめ、他者に伝えることができる。 「トイレに行く」ために必要なからだの機能をわかりやすくまとめ、他者に伝えることができる。 「お風呂に入る」ために必要なからだの機能をわかりやすくまとめ、他者に伝えることができる。 「寝る」ために必要なからだの機能をわかりやすくまとめ、他者に伝えることができる。 日常生活を支えるために必要な援助を考えることができる。 								
主体的学習態度	<ol style="list-style-type: none"> 各日常生活に必要なからだの動きについて具体的に考え、まとめることができる。 グループワークにおいて他者の意見を受け入れながら活発な意見交換ができる。 各日常生活に必要な『からだの機能』の復習ができる。 								
科目評価	定期(筆記)試験：50% 発表資料・発表会：50% 合計100%								
テキスト	ナーシング・グラフィカ 人体の構造と機能① 解剖生理学 (メディカ出版)								
参考文献	看護形態機能学 生活行動からみるからだ 第4版 日本看護協会出版会								
回数	教育内容	教育方法			講師 西岡加代子	関連科目 からだの構造 からだの機能 療養生活援助技術Ⅰ 療養生活援助技術Ⅱ 診療補助援助技術Ⅰ 診療補助援助技術Ⅱ	留意事項		
		講義	演習	その他					
1	「食べる」ために必要なからだ機能 1. 空腹感を感じる 2. 座る 3. 食事を認識する 4. 食事を口に運ぶ 5. 味を感じる	○						「食べる」ために必要なからだの動きを具体的に考え、グループワークでその動きに必要なからだの機能をグループワークする。発表資料作成。	
2	6. 咀嚼・嚥下 7. 消化・吸収 8. 満腹感を感じる	○							
3	「食べる」発表会		○						
4	「食べる」まとめ	○							単元別試験：「食べる」ために必要なからだの機能
5	「トイレに行く」ために必要なからだの機能 1. 尿意・便意を感じる 2. 尿意・便意を我慢する 3. トイレを認識する 4. トイレに行く 5. 下着を下げる	○							「トイレに行く」ために必要なからだの動きを具体的に考え、グループワークでその動きに必要なからだの機能をグループワークする。発表資料作成。
6	6. 便座に腰をかける 7. 排尿・排便する 8. トイレトペーパーで拭く 9. 下着を上げる 10. 手を洗う	○							
7	「トイレに行く」発表会		○						
8	「トイレに行く」まとめ	○							単元別試験：「トイレに行く」ために必要なからだの機能
9	「お風呂に入る」ために必要なからだの機能 1. 服を脱ぐ 2. 浴槽をまたぐ 3. お湯に浸かる	○							「お風呂に入る」ために必要なからだの動きを具体的に考え、グループワークでその動きに必要なからだの機能をグループワークする。発表資料作成。
10	4. 体を洗う 5. 服を着る	○							
11	「お風呂に入る」発表会		○						
12	「お風呂に入る」まとめ	○							単元別試験：「お風呂に入る」ために必要なからだの機能
13	「寝る」ために必要なからだの機能 1. 眠気を感じる 2. 布団に入る 3. 入眠する	○							「寝る」ために必要なからだの動きを具体的に考え、グループワークでその動きに必要なからだの機能をグループワークする。発表資料作成。
14	「寝る」発表会		○						
15	「寝る」まとめ	○			単元別試験：「寝る」ために必要なからだの機能				